第2回

嘉麻市学校施設整備審議会

資料

平成30年2月8日(木)

整備面積の算定 : 現行学校の改築:平成29年度の少人数学級数により試算した必要面積とする。

小中一体型校舎による整備:平成29年度の小中学校の少人数学級数を基本とし、中学校の計算方法により試算した必要面積とする。

建築単価: 建築着工統計調査(国交省)より 300,000円/㎡を採用。ただし、給食センターについては特殊設備になるため400,000円/㎡とする。

単位:千円

			Į	見行学校の改築 現行学校の改築					小中-	-体型校舎による整備	i	キロ・ココ
	整備	面積	校舎建設		建設費		整備	面積	校舎建設		建設費	
学校名	校舎	体育館	建築単価	校舎	体育館	合計	校舎	体育館	建築単価	校舎	体育館	合計
熊ヶ畑小学校	1,469	894		440,700	268,200	708,900						
上山田小学校	4,899	919		1,469,700	275,700	1,745,400	9,094	1,476		2,728,200	442,800	3,171,000
下山田小学校	3,388	894		1,016,400	268,200	1,284,600	9,094	1,470		2,128,200	442,800	3,171,000
山田中学校	4,960	1,138		1,488,000	341,400	1,829,400						
山田中学校区合計	14,716	3,845		4,414,800	1,153,500	5,568,300	▲ 5,622	▲ 2,369		1,686,600	▲ 710,700	▲ 2,397,300
稲築西小学校	6,891	1,215		2,067,300	364,500	2,431,800	10,424	1,476		3,127,200	442,800	3,570,000
稲築中学校	5,318	1,138		1,595,400	341,400	1,936,800	10,424	1,470		3,127,200	442,000	3,370,000
稲築中学校区合計	12,209	2,353		3,662,700	705,900	4,368,600	▲ 1,785	▲ 877		▲ 535,500	▲ 263,100	▲ 798,600
稲築東小学校	5,593	919	300	1,677,900	275,700	1,953,600	8,080	1,476		2,424,000	442,800	2,866,800
稲築東中学校	3,886	1,138	300	1,165,800	341,400	1,507,200	8,080	1,470	300	2,424,000	442,000	2,000,000
稲築東中学校区合計	9,479	2,057		2,843,700	617,100	3,460,800	▲ 1,399	▲ 581		▲ 419,700	▲ 174,300	▲ 594,000
碓井小学校	4,976	1,103		1,492,800 330,840 1,823,640 7,108 1,138		2,132,400	341,400	2,473,800				
碓井中学校	3,321	1,138		996,300	341,400	1,337,700	7,100	1,100		2,102,400	041,400	2,410,000
碓井中学校区合計	8,297	2,241		2,489,100	672,240	3,161,340	▲ 1,189	▲ 1,103		▲ 356,700	▲ 330,840	▲ 687,540
嘉穂小学校	4,976	919		1,492,800	275,700	1,768,500						
牛隈小学校	3,308	894		992,400	268,200	1,260,600	9,148	1,476		2,744,400	442,800	3,187,200
嘉穂中学校	4,960	1,138		1,488,000	341,400	1,829,400						
嘉穂中学校区合計	13,244	2,951		3,973,200	885,300	4,858,500	▲ 4,096	▲ 1,475		▲ 1,228,800	▲ 442,500	▲ 1,671,300
給食センター	686		400	274,400		274,400						
	建設費の合計			17,657,900	4,034,040	21,691,940				13,156,200	2,112,600	15,268,800
										4,501,700	▲ 1,921,440	▲ 6,423,140

[※] 既存施設の解体費や運動場の整備費は別途

資料8

- ※1年間維持管理費は過去3ヵ年平均を採用
- ※大規模改修(20年程度使用)費用は、70,000円/㎡(校舎)60,000円/㎡(体育館)で試算

※中規模改修(10年程度使用)費用は、40,000円/㎡で試算

出た	٠	エ	т	1
里1\ <i>1</i>		\neg		

	現	行施設を使用し続ける場		小中一体型	校舎の場合			
学校名	1年間維持管理費	大規模改修費用 ②	25年間維持管理費 ③=①×25+②	1年間維持管理費④ ④-①	25年間維持管理費⑤ ⑤-③			
 熊ヶ畑小学校	13,246	114,500	445,650					
上山田小学校	26,191	485,975	1,140,750					
下山田小学校	22,655	283,510	849,885	34,851	871,275			
山田中学校	20,623	0	515,575					
山田中学校区計	82,715	883,985	2,951,860	▲ 47,864	▲ 2,080,585			
稲築西小学校	25,211	504,560	1,134,835	20.047	076475			
稲築中学校	24,232	287,400	893,200	39,047	976,175			
稲築中学校区計	49,443	791,960	2,028,035	▲ 10,396	▲ 1,051,860			
稲築東小学校	21,751	210,840	754,615	33,140	828,500			
稲築東中学校	20,571	265,400	779,675					
稲築東中学校区計	42,322	476,240	1,534,290	▲ 9,182	▲ 705,790			
碓井小学校	23,747	338,030	931,705	30,222	755,550			
碓井中学校	21,824	234,680	780,280	50,222	100,000			
碓井中学校区計	45,571	572,710	1,711,985	▲ 15,349	▲ 956,435			
嘉穂小学校	20,259	512,420	1,018,895					
牛隈小学校	18,191	79,960	534,735	36,238	905,950			
嘉穂中学校	21,751 438,620		982,395					
嘉穂中学校区計	60,201	1,031,000	2,536,025	▲ 23,963	4 1,630,075			

	1年間維持管理費	大規模改修費用	25年間維持管理費
給食センター	19,568	68,020	557,220

	1年間維持管理費	大規模改修費用	25年間維持管理費	1年間維持管理費④	25年間維持管理費⑤
	1	2	3=1×25+2	4-1	5-3
維持管理費合計	299,820	3,823,915	11,319,415	173,498	4,337,450
	255,620	0,020,010	11,019,410	▲ 126,322	▲ 6,981,965

施設一体型校舎の整備により削減が 見込まれる主な経費

- 1.市雇用の用務員や図書司書の 人数削減
- 2.電気代の削減
- 3.設備の保守に係る費用の削減
- 4.維持補修に係る経費の削減

現学校数を維持する場合に比べ、小中一体型により施設数を削減した場合の維持管理費の効果額は、

					単位:千円								
		現行学校数を終				一体型校舎を建設する場							
学校名	1年間維持管理費	25年間維持管理費 ②=①×25	大規模改修費用 ③	改築費用 ④	一体型校舎建設費用 ⑤	1年間維持管理費 ⑥	25年間維持管理費 ⑦=⑥×25						
熊ヶ畑小学校	13,246	331,150	114,500	708,900									
上山田小学校	26,191	654,775	485,975	1,745,400	3,171,000	34,851	871,275						
下山田小学校	22,655	566,375	283,510	1,284,600	0,111,000	0-1,001	011,210						
山田中学校	20,623	515,575	0	1,829,400									
山田中学校区計	82,715	2,067,875	883,985	5,568,300	▲ 2,397,300	▲ 47,864	▲ 1,196,600						
稲築西小学校	25,211	630,275	504,560	2,431,800	3,570,000	39,047	976,175						
福築中学校	24,232	605,800	287,400	1,936,800	0,010,000	00,041	310,110						
稲築中学校区計	49,443	1,236,075	791,960	4,368,600	▲ 798,600	▲ 10,396	▲ 259,900						
稲築東小学校	21,751	543,775	210,840	1,953,600	2,866,800	33,140	828,500						
稲築東中学校	20,571	514,275	265,400	1,507,200	2,000,000	33,140	020,000						
稲築東中学校区計	42,322	1,058,050	476,240	3,460,800	▲ 594,000	▲ 9,182	▲ 229,550						
碓井小学校	23,747	593,675	338,030	1,823,640	2,473,800	30,222	755,550						
准井中学校	21,824	545,600	234,680	1,337,700	2,410,000	00,222	100,000						
雅井中学校区計	45,571	1,139,275	572,710	3,161,340	▲ 687,540	▲ 15,349	▲ 383,725						
嘉穂小学校	20,259	506,475	512,420	1,768,500									
牛隈小学校	18,191	454,775	79,960	1,260,600	3,187,200	36,238	905,950						
嘉穂中学校	21,751	543,775	438,620	1,829,400									
嘉穂中学校区計	60,201	1,505,025	1,031,000	4,858,500	▲ 1,671,300	▲ 23,963	▲ 599,075						
	1年間維持管理費	25年間維持管理費	大規模改修費用	改築費用									
給食センター	19,568	489,200	68,020	274,400									
	1年間維持管理費	25年間維持管理費 ②=①×25	大規模改修費用 ③	改築費用 ④	一体型校舎建設費用 ⑤	1年間維持管理費 ⑥	25年間維持管理費 ⑦=⑥×25						
費用合計	299,820	7,495,500	3,823,915	21,691,940	15,268,800	173,498	4,337,450						
	大規模改による整	 備を行う場合	Τ		数で改築		 校舎を整備						
 既存学校数で改		小中一体型校舎で改	築 ②+③+⑤=B	2)+(4		©+(7							
以け子仪数で以	33,011,355	が中 体主权占で成	26,588,215	Ø.4	29,187,440	9.4	19,606,250						
		B-A	▲ 6,423,140	C-A	▲ 3,823,915	D-A	▲ 13,405,105						
				C-B	2,599,225	D-B	▲ 6,981,965						
						D-C	▲ 9,581,190						

最も費用が掛かる場合(大規模改修+既存学校数改築)と最も費用負担が少ない場合(小中一体型校舎を整備)を 比較すると、今後25年間に施設の整備及び維持管理に係る費用の効果額は、最大約134億円 年間約5.4億ト

施設整備方法によるメリット・デメリットの比較

	施設整備方法①	施設整備方法②	施設整備方法③
	大規模改修による整備	既存学校数で改築	小中一体型校舎を整備
メリット	・既存校舎を活用できるため、通学路等の見直 し不要 ・大規模改修に係る費用は改築に比べて安価で あるため、有利な財源により対象校全てを改修 することが可能である。 ・既存の地域コミュニティに影響を与えない。	・既存敷地を活用できるため、通学路等の見直 し不要 ・統廃合を伴わないため、調整に係る期間を短 縮できる。 ・既存の地域コミュニティに影響を与えない。	・小中で共有可能な施設は共有するため、施設
デメリット	・既存施設の改修のため、教育の質を確保するための条件整備や設備の老朽化の根本解決にはならない。 ・耐用年数を迎える時期に大きな変更はないため、約20年後には一斉に改築時期を迎える。 ・改築時期には、有利な財源が使えず財源確保が困難になるため、対象校の改築を完了するには相当な期間を要する。(約5年/校)・大規模改修後も施設数は減少しないため、維持管理費の削減効果はほぼ見込めない。	 ・有利な財源の発行期限終了後は、財源確保が 困難になるため、対象校の改築を完了するには 相当な期間を要する。(約5年/校) ・施設数は減少しないため、維持管理費の削減 効果はあまり見込めない。 	ては統廃合による施設整備の検討が必要にな
教育的視点	・指導に関しては特に変更はないため、従来通 り各学校毎に特色ある教育が継続できる。	• 同左	・小中学校が施設を共有するため、必然的に小中の連携が強化される。 ・学習指導(外国語活動など)に教員の相互乗り入れが行いやすい。 ・小中学校が共有する教室については、単独校と比較して使用時間の制約が大きくなる。

					\leftarrow		出生数。	より推計		\rightarrow														単位:	人・学
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49	H50
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	203
熊ケ畑小	児童数	13	16	22	18	18	15	12	10	11	10	11	11	13	14	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
上山田小	児童数	255	243	225	215	208	211	217	221	215	204	198	191	184	176	176	179	176	172	169	165	161	158	155	1
	30人学級数	12	12	12	12	12	12	12	12	11	10	10	10	9	8	8	8	7	6	6	6	6	6	6	
	児童数	139	140	144	130	129	127	98	88	84	86	86	82	86	83	83	80	79	77	75	74	72	72	70	
山田小	30人学級数	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
	平均学年児童数	20	20	21	19	19	19	17	15	14	15	15	14	15	14	14	14	14	13	13	13	12	12	12	
稻築西川	児童数	536	518	507	479	476	465	445	445	426	418	409	401	394	389	388	383	377	372	367	361	354	350	344	. ;
	30人学級数	21	20	20	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	16	15	14	13	13	12	
	児童数	335	321	324	316	322	333	323	317	311	294	287	264	265	263	257	259	252	248	246	242	239	235	233	: :
10米米小	30人学級数	14	13	13	12	12	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
碓井小	児童数	251	269	247	244	256	255	251	238	235	240	229	223	218	219	219	208	202	198	194	190	188	183	178	
旺升小	30人学級数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	10	10	9	8	
嘉穂小	児童数	293	303	288	296	300	289	255	238	218	197	183	171	172	169	174	177	174	171	168	165	162	159	156	
希他小	30人学級数	13	13	13	13	13	13	11	11	10	9	9	8	8	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	
	児童数	106	107	121	117	122	130	137	124	121	117	115	110	105	109	106	107	105	103	101	99	98	96	94	
牛隈小	30人学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
-	平均学年児童数	18	18	21	20	21	22	23	21	21	20	20	19	18	19	18	18	18	18	17	17	17	16	16	
学校合計	児童数	1,928	1,917	1,878	1,815	1,831	1,825	1,738	1,681	1,621	1,566	1,518	1,453	1,437	1,422	1,415	1,405	1,377	1,353	1,332	1,308	1,286	1,265	1,242	1,2

					\leftarrow				現児童	数及び出	出生数より	り推計				\rightarrow									
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49	H50
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
山田中	生徒数	242	222	205	203	201	196	193	196	191	170	159	162	157	160	148	143	135	136	140	138	135	131	129	126
ШШФ	30人学級数	9	0	9	9	8	7	7	8	8	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
稲築中	生徒数	293	296	274	277	251	257	254	244	243	225	232	222	220	213	204	198	196	197	196	193	191	187	184	181
相架中	30人学級数	11	11	10	11	10	10	10	10	10	9	9	9	0	9	9	0	9	9	9	9	9	8	8	7
现位本本	生徒数	163	153	147	164	158	164	155	157	155	161	165	178	162	152	133	132	135	131	133	128	126	126	124	122
稲築東中	30人学級数	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7# ++ -t-	生徒数	113	106	101	112	117	118	122	131	125	122	125	130	129	113	105	111	116	118	107	103	101	101	99	97
碓井中	30人学級数	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
李 维本	生徒数	191	192	196	196	189	189	204	223	222	209	199	197	183	163	142	131	135	139	146	143	141	138	136	133
嘉穂中	30人学級数	9	9	9	9	8	8	8	9	9	9	9	9	8	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
中学校合計	児童数	1,002	969	923	952	916	924	928	951	936	887	880	889	851	801	732	715	717	721	722	705	694	683	672	659
児童・生	三徒数 合計	2,930	2,886	2,801	2,767	2,747	2,749	2,666	2,632	2,557	2,453	2,398	2,342	2,288	2,223	2,147	2,120	2,094	2,074	2,054	2,013	1,980	1,948	1,914	1,880

推計値の算出方法

- 1. 平成35年度(2023年)の小学1年生入学人数までは、実出生数から算出。
 2. 平成36年度(2024年)以降の小学1年生入学人数については、嘉麻市人口ビジョン、学校児童数割合などを参考に、入学人数を算出。
 3. 中学校生徒数については、小学校卒業者が全員指定の中学校に進級する場合で算出。
 4. 指定校変更などによる児童生徒数の変動は反映していない。



